

## 明日は今日の風が吹く！

「ビリギャル」原作者 坪田先生講演

日時：平成28年10月9日（日）13:00～15:38

場所：サンポートホール高松 大ホール

内容：

- ・静止画での撮影は可能。
- ・動画での撮影、録音は堅くお断り。

**13:00～13:05 太鼓と笛の演奏**

- ・和太鼓集団「満天」



**13:07～13:14 来賓 挨拶**

**13:07～13:09 西原義一 香川県教育長**

- ・中立性が求められる。今日は中立の立場で来ている。
- ・子供をどういう風に育てるのか、役立つ話を聞けると楽しみにしている。
- ・坪田さんのBSの番組を見て、うまく子供を動かすことに長けている人。保護者、先生方に聞いて欲しい。有意義な会になることを祈念し挨拶とする。

**13:09～13:12 小川淳也 衆議院議員**

- ・ビリギャルの映画を見て、子供の努力があり、親子、夫婦の葛藤があり、それをリードされた坪田先生の子供の将来への愛情が感じられる講演になると思う。
- ・少しでも良い世の中になるよう頑張ります。今日の会が実り多いものとなりますように。



**13:12～13:14 玉木雄一郎 衆議院議員**

- ・今年の映画では「君の名は」「シンゴジラ」、昨年一番みられたのが「ビリギャル」。
- ・飛行機の中でビリギャルをみて、感動し、涙を流しました。
- ・今日は高校生の私の息子、家族もきている。
- ・映画で象徴的だったのは、息子さんはおやじが野球をやれとやってきたが、バットを焼くシーンがある。頑張れば頑張るほど挫折が大きい。
- ・すばらしいお話を持ち帰れると思う、楽しみに。



**13:14～13:22 山本悟史と坪田信貴先生のなれそめ**

- ・地方議員の勉強会の場で、初めて坪田先生にあったのが最初。
- ・人を見る目が優しく、客観的。「こういう子には、こう対応したらいい」と。
- ・映画「ビリギャル」まわりに支えられながら、難関と言われる慶應大学に入学する。自分自身の見聞によって、自分自身の人生を広げていく。坪田先生と出会い、可能性を広げていく。
- ・受験の話ではなく、家族が再生されていく話。よくできた映画です、是非みてください。
- ・是非、香川県にこの人を呼びたいと思った。
- ・そのときも「情熱大陸」のTVクルーが来ていた。「情熱大陸」が放映されたら、もう先生は捕まらなくなる、香川に来てもらえないと思い、すぐにメールを送った。
- ・安いお金でとお願いしたが、断られた。

- ・ 思いのたけを込めたメールを送り、来てくれることになった。
- ・ 数えてみると3年目。最初の年は本がベストセラーで「情熱大陸」の放映の年、去年は映画「ビリギヤル」が上映された年、今年は先生の2冊目の本が出た年。
- ・ チラシにも書いてあるが、人間を9つのタイプにタイプ分け。
- ・ 私は「研究者タイプ」で、好きなことはとことんするが、興味のないことはしないタイプ。なのに、こんな職業（政治家）になってしまいました。
- ・ 結果が出ないとこうなりますよと、タイプ別に本の内容を読ませてもらった。

**13:22~13:30 第1部 山本悟史 県政報告会**

○私は

- ・ 県議となり10年目。
- ・ 少子化対策特別委員会の委員長 DV、婚活への取組など。
- ・ 屋島での婚活イベントを見に行った。男性30人、女性30人が集まり、カップルが8組誕生。女性から声をかけカップル誕生。気が弱い男性が多いので、積極的にアタックを。
- ・ 少子化対策特別委員会の県外視察 大学の先生やいろいろな機関の視察など、私の思いを出した。成果を出したい。



○政務活動費

- ・ 香川県議会議員には、月額30万円。
- ・ 兵庫のあの人 「最初からあんな人やった」との話。
- ・ 使い方の中身が政治活動にふさわしいかどうか。しかし、領収書を偽造したり金額を書き直すのは違法なこと。当たり前のことをしっかりと。
- ・ 香川県も政務活動費の検討委員会を作った。説明責任を果たそうと、議会の中に緊張感が。
- ・ 厳しい意見も含めて、ください。

**13:30~15:30 第2部 坪田先生講演会「明日は今日の風が吹く！」**

○僕からみた山本さん

- ・ ある政治家の方と仲良くさせていただいて、その方と同じ党派ということでお会いし、共感をいただき香川へ。
- ・ 政治家はいろいろな人と名刺交換をしようとするが、「あなたがメインの会なので」と遠慮される方。山本さんは、そんな方。
- ・ 香川に来ると、毎回うどんを3回ぐらい食べさせようと、うどんを押し、香川を好きになって欲しいという人。
- ・ 僕はうどん好き。地球最後の日に食べるのは「妻の食事」だが、お昼ご飯を食べるなら「うどん」がいい。

山本：受験を切り口になっているが、全ての方になるほどという話を聞けると思う。

○はじめに

- ・ 全国で13万人の人に聞いてもらっている。
- ・ いろいろな会場でメモを取ってくれ人がいるが、最後にまとめのスライドがあるので、その写

真を撮ってもらえばいい。話に集中してください。

○テーマ **科学と情熱の融合**

◇**情熱**：

- ・子供たちが必ず結婚式に呼んでくれること。塾の先生を結婚式に呼んでくれることを、誇りに思っている。しかし、一日に3件出席することがあり、大人ならわかる不安（祝儀をいくら包もうか・・・）がある。
- ・一生懸命接してきた結果が、これからも関係を持ちたいということに。



◇**科学**：

- ・「アメとムチが大切です」と言うが、アメが何%、ムチが何%かはわかっていない、何%にすれば効果があるのか、証拠がない。
- ・「目を視て話そう」と言うが、目をどれほど見ているのか、その効果を定量的に評価していない。
- ・新人の先生 5～8%ほどしか子供の顔を見ていない。自分では8割は子供を視ていると思っている。相手の反応を見ることなく、授業、指導が進んでいる。
- ・塾の先生は50～60%は子供を視ている。
- ・たまたまこの子だったからうまく言った、たまたまこの先生だからうまく言ったではなく、**再現性があるように塾をしている。**
- ・「理動」と「感動」 人は心で動くから「**感動**」という言葉がある。しかし、大人は「理屈」で動かそうとする。理屈では人は動かない。「**理動**」という言葉はない。
- ・「東大に入学した人は一日4時間勉強している」と子どもに言っても、子どもは勉強するようにはならない。

○夢

- ・**200年後の女子大生の心拍数を上げる生き方をすること。**
- ・女子大生のFacebookの写真 「竜馬さんも同じ海を視ていたのかな」「私、澄まし顔だけど、心拍数があがっています」とのメッセージが。
- ・200年前の竜馬さんがいた同じ場所で写真を撮るだけで、女子大生の心拍数があがるなんて、龍馬さんはすごい。

○1年で偏差値を40上げる

- ・1年で偏差値を10上げるのも大変、それが通常。
- ・高校生120万人、大学へ進学するのが50%ほど。
- ・年間70万人（新たな受験生50万人、浪人受験生10万人）の人が大学受験のライバル。
- ・**偏差値が40あがるとは、下位5%にいた人が、上位10%の人になること。**
- ・受験生全員がラストスパートするので、全員の成績が上がり偏差値は上がりにくい。

○2016年4月からスタートした「N塾」

- ・不登校、引きこもり、ニート専門 東大進学を目指す塾。
- ・中退の子が大半。**社会の「負債」のように思われている子供たちが、「資産」として生きていけるように「N塾」を始めた。**
- ・朝起きないとか、学習指導よりも生活指導が多かったりする。
- ・8月の模試（つまり4ヶ月）で、塾生の83.3%の子供が偏差値30以上アップを達成。

### <なぜこんなことが出来るのか>

#### ○少しだけ映画のストーリーを

- ・金髪、巻き髪、短いスカート、バサバサのマツゲ、偏差値30未満、学年ビリ
- ・東大は牛乳瓶の底のようなメガネをかけているダサい男しかいないからイヤ。
- ・慶応だとかっこいい男がいる。
- ・金髪にしているのは、かっこいい人に認められたいからだと感じた。
- ・そんな大学に受かったら「チョー受ける」と思わない。「受ける～」

#### ○聖徳太子

- ・この女の子、チョーかわいそうじゃない。
- ・チョーデブだったから、お父さんにこんな名前をつけられたんでしょ。「せいとくたこ」
- ・ギャルとヤンキーは塾に来ないので、僕はこの子に興味を持った。
- ・「北と南、西と東の向きはわかる？」と問うと、「そんなもんわからん。私のダチはみんな知らん」

#### ○いい国つくろう○○

- ・いい国つくろう平安京
- ・「へいあんきょう」さんが何をした人か知らないけどね。

#### ○Hi、Mike

- ・ひ みけ ← ローマ字は読める

#### ○3×4

- ・わかるよ
- ・「なな・は」わからん 短縮形は無理
- ・「なな かける はち」は？ 間違えた
- ・「さん・し」 「いらっしゃ～い」との返事

#### ○現役合格 慶應義塾大学、明治大学、関西学院大学

- ・「地頭が良く、才能があったからでしょ」と言われる。
- ・「あなたの子供は地頭が良くて、溢れんばかりの才能を感じますよ」と伝えると → 「そんなはずはない」との親の返事

#### ◇自分の子供は地頭が良くて、才能があると思っている人は手を挙げて

- ・アメリカでやると、ほぼ全員が手を挙げます
- ・日本では2千人の会場でも5人ほどしか手が上がらない。

#### ◇なぜそう思えないのか

- ・成果をみて評価しているから。
- ・慶應、明治、関西学院があと1点足りなくて、全て落第していたら、「ほらみたことか」と言われていると思いませんか。
- ・過去に結果を出していない人を「地頭がない、才能がない」と言っているだけ。
- ・結果が出せるならやろうと思うが、今日の結果が出ていないからやる気が出ない。

○「ビリギャル」とは

- ・現在122万部
- ・オリコンランキング1位 世界数十カ国で上映、各種の賞を受賞
- ・有村架純さんと田舎の塾の先生がトークショー

○川上から流れてくる赤ん坊のメタファーをご存じですか？      メタファー：たとえ

- ・流れてくる赤ん坊を助けようと思う人
- ・かわいそうだけど、自分が溺れるかもしれないので、人を呼びにいく人
- ・怖いけど、見捨てられない

◇もう一人、川を赤ん坊が流れて来たらどうしますか

- ・もう一回助けにいく人

◇3人目の赤ん坊が流れてくる

- ・川上の橋から、どんどん赤ん坊を投げ入れている男の人がいる

- ・その男の人を止める ← これが「政治」
- ・おぼれている赤ん坊を助けるのが僕（塾）で、赤ん坊を投げ込ませないようにするのが政治。

- ・坪田さんが助けられるのは年に千人、2千人ではないですか。僕の姿を見ていて、「私も」と助けてくれる人が出てくるかもしれない。

- ・山火事を消そうと小鳥がくちばしで水を運んでくる。無意味なことだろうかと数年前に思った。でも、その姿を見せることで、世の中が変わってくるかもしれない。

- ・今は、赤ん坊を救う専門の方をたくさん増やすことにつながっているのではと考えている。

- ・未来についてどうありたいのか、未来は自分が作るんだと、子供たちに思ってもらいたい。

- ・世の中にインパクトを与えられる証拠になったのでは。

○入塾時の平均的な像

- ・1学年360人中、270番 40人クラスで30番
- ・試験が近づき、部屋が汚いので掃除しよう。今日は疲れたので寝よう。そんな子供たち。
- ・そんな子どもたちが、センター試験の平均点は80%を越える（旧帝国大学に合格するレベル）

○企業の再生事例

- ・塾はティーチングではなくコーチング。塾も企業も同じ。
- ・年商2億円の中小企業。売上が半分になり、負債も2億円に。
- ・3年後に、年商5億円、利益率50%、負債がゼロに。次期社長も育成され。

○なぜ伸びるか

- ・めちゃくちゃ頑張ったから。
- ・でも、みんな、なかなか頑張れない、続けられない。
- ・勉強、ダイエット、資格の取得・・・ 大人も同じ

○なぜ、続けられない？

- ・意志が弱いから？
- ・努力できない体質だから？

- ・努力するにも才能が必要だから？
- ・目標があいまい ← 地図の話
- ・全体像があいまい ← 腕立ての話
- ・やり方があいまい ← ペットボトルの話
- ・スタート地点があいまい ← メタ認識と適切な課題

○ペットボトルの話 ← やり方があいまい

- ・「ペットボトルの水をコップに移してください」
- ・ペットボトルを見たことがない人に、どうペットボトルを伝えるか。
- ・ペットボトルの蓋を開けたことがない人に、どう蓋の開け方を伝えるか。
- ・透明の容器の中に水が入っていることを確認してください。
- ・利き手で ボトルの真ん中をつかむ、胸に近づけてください。
- ・蓋 蓋が下向きのまま開けると水がこぼれる  
蓋の分離するところをいっしょに回そうとしていた → 蓋が開けられない
- ・「勉強してきた」「予習してきた」 どう勉強したのか、予習したのか指示も確認もしていない  
「片づけた」 片づけの内容がすれ違っていることも

○英単語がわからない ← やり方を間違えている

- ・「辞書で調べて」と言ったら、漢和辞典で調べていた。一番手に取りやすい所に漢和辞典があったから。
- ・仕事も、子育ても、勉強も、部下の育て方も、英単語を漢和辞典で調べていませんか。

○腕立て伏せ ← 全体像があいまい

- ・「腕立て伏せをやってください」 ← 何回やればいいのか、最初からやる気が起きない
- ・「腕立て伏せを20回やってください」 ← ゴールがわかっているので、取り組める

○地図の話 ← 目標があいまい

- ・旅行に行きたい とりあえず歩き出そう。東京まで行ったら、九州に行きたかったんだと気づき、引き返すことに。
- ・歴史 1600年以降の問題しかでない ← 知らなかったから、旧石器時代から勉強をしている
- ・受験生の1割は志望校の配点を知らない。
- ・総合計が2400点 古文の配点50点 英語の配点650点 古文の勉強をする意味がありますか、英語の勉強に時間を割くべきです。

○メタ認知 ← スタート地点があいまい

- ・いすに座っているときに太股に荷重を感じているが、意識しないと気がついていない。
- ・ビリギャルは 小学4年生のドリルからスタート。2週間で終わり、「1年かけてやることを2週間でやったんだよ」「すげー」と褒めた。やる気が出た。

- ・本来、自分の力、能力に見合ったスタートを。
- ・ダイエット 「とりあえず10キロ」「豆腐ダイエットがいいらしい」と、目標も、やり方もあいまいなままスタートするから、続けられない。

#### ○ワラしべ長者に学ぶ ← 続けるために

- ・観音様の所をお願いをし、「ここを出て、一番最初にあなたがつかんだ物を持って、西に向かいなさい」
- ・**目標**：金持ちになって、大きな家で、召使いがいて、・・・ と明確な目標。
- ・観音様：**超一流のプロ**にアドバイスを求めに行った。 多くの人は、先輩の話などに従う。
- ・**プロの言葉に従う**：最初につかんだワラに違和感を持たなかった。
- ・**工夫**：アブがいたのでワラで結びつけた。 → 泣いている赤ん坊が興味をもち、ミカン3つと交換。 ワラをそのままとせず、アブを結びつけるという工夫をした。

- ・目標を明確に公表する
- ・超一流の人に頼み込む
- ・言われたことを確実にこなす
- ・工夫をする

#### ○コンクリートから人へ

◇全国講演に回って気づいたこと2つ。

①無駄なホールが多い 町民が3千人しかない町に、2千人のホール

②全国どこに行っても同じ質問

Q：私は頭が悪いんだけどどうしたらいいか？

学校の成績の良し悪しと、頭が良いかは別だよ。

Q：兄は優秀だけど、弟が・・・

子供は一人一人違うのに、同じ育て方をしているからではないですか。

#### ○2つの質問

・あなたは勉強が好きですか、それとも嫌いですか？ 好き17% 嫌い83%

・あなたは勉強が得意ですか、それとも苦手ですか？ 得意16% 苦手84%

◇テニススクールで、9年練習を続けて、テニスが嫌いで、テニスが苦手だったら問題です。 → 学校で勉強を続けて、勉強が嫌いで、苦手のままで良いのでしょうか。

#### ○今の教育の問題点

・**カリキュラム至上主義**：子供ごとに成長の過程は違うのに、同じことをやる

・**全員同じことをやる**：家でやることまで同じになっている

↓

先生の問題ではなく、そういうシステムになっている

「学校の先生がだめで」と親が言う状況で、子供がリスペクト（敬意を表する）するわけがない

#### ○せめて平均点を

・苦手をなくす ← ランチェスター戦略的には間違い

- ・ 2位以下の人は弱者。弱者が強者（1位）に勝つには、戦力を平均的に分けるのではなく、一点突破で戦う。
- ・ 家事も仕事も、教育も同じ

○ 21世紀型の教育とは？ → あるベストセラー作家の教育

- ・ 最終学歴が幼稚園の18歳の娘さん 大学に行きたい 入学試験を受けたことがない
- ・ 「1467年に何があった？」 応仁の乱
- ・ iPhoneで調べる、マックで調べる、ウィンドウズ？
- ・ 脳というローカルのハードディスクに入れておくことを求める試験から、クラウドに情報を置く時代。
- ・ この娘さん、4か国語が話せ、ビジネスモデルに興味を持ち起業、月商300万円。鶴亀算も出来ないが、興味のあることはどんどん勉強をしている。

○ 多様性を受け入れる。

- ・ 「何のために勉強するの」

世の中にはいろいろなことに興味を持っている人がいる。宇宙に、ダンスに、ゴミに興味を持っている人がいる。なぜそんなことに興味を持つのか、理解することが出来る。器を広げることが教育の目的。

- ・ 世の中は多様であることがわかっているのに、自分の子供はみんなと同じでなければだめ → 「せめて平均点に」につながっているのでは

○ 多様性を受け入れる指導

- ・ 同じ育て方をしているから、兄には合ったものが、弟には合わなかったのではないですか。

- ・ 子供に合わせた洋服を選ぶ

身長にあった大きさの服、肌の色に似合う色の服を選ぶ

↓

なのに、教育、教え方は一人一人にあわせていない

○ 9つのタイプへの指導の仕方をまずはマスター

①完璧主義者：「だいたいでもいいよ」と言うと困ってしまう

②献身家（人に尽くす）：目標設定しても喜ばない。誰かのためを目標設定に加えると、やる気になる。

③達成者（上昇志向）：

④芸術家

⑤研究者：

⑥堅実家：

⑦楽道家：ここでクラスが一番になると、クラスでもてるよ。

何をのんきにしているの。そんなことでは就職も出来ず、ホームレスになるよ。だから勉強しなさい。

- ・ 暗い未来にならないように勉強しろ

- ・ 明るい未来になるように勉強しろ

⑧統率者（カリスマ）：

⑨調停者（協調性重視）：



○押してだめなら引いてみな

- ・教育では、押してだめなら、もっと押している  
ゲームしている子供をみて「勉強しなさい」。しばらくして見に行くとまだゲームをしている。  
「いい加減以しなさい、勉強しなさい」と。
- ・一人一人にあわせて、多様性を受け入れることの大事さ。
- ・親子関係だけでなく、夫婦関係も同じ。

○伸ばせない指導の点検例

- ・ゲームはまりからの脱却
- ・リーダーシップの種類  
独裁型  
民主型  
放任型

15:14~15:25 質疑

中学2年 女子Q：先生の本を読んで、「やれば出来る」ではなく「やれば延びる」の言葉が好きで、やる気が起きる。坪田先生が、やる気の起きる言葉を教えてください。

坪田A：千人がいる会場で、質問が出来ることがすばらしい。(拍手)

- ・「**民主型**」の言葉が好き。リーダーシップのやり方には3種類がある。「あれやれ、これやれ」と決めてしまう独裁型、好きにやりなさいとの放任型。
- ・独裁型では、部下はリーダーの顔を見ていて、何も考えなくなる。
- ・放任型では、みんなさぼるようになる。
- ・民主型 いっしょにやる。
- ・いっしょにやろうが好きです。「やってください」「教えてください」ではなく「**いっしょにやろう**」と言われるとテンションがあがります。

宇多津町で塾の経営者 女性Q：保護者からいつも聞かれること、「先生、うちの子、ぜんぜん勉強しないです」と言われ、「塾に来させてください」と言っていたが、今日の講演で答えがわかりました。これからは、「〇〇の課題を出したので、家でいっしょにやってください」と言います。坪田先生の夢は何ですか。

坪田A：小さいときは警察官。これは、「太陽にほえろ」を見ていて。中学生からは、「**世界史の教科書に載ること**」です。マンガ日本の歴史の「織田信長」をみていて、今の時代に生きている人も、歴史の本に載る人はいるだろうなあ、それが世界史バージョンならすごくいいなあ。世界史の本に載るには、アメリカ大統領になることだと思い、アメリカに行った。しかしなれないことを憲法で知った。

- ・赤ちゃんを投げ入れる人を止めるのではなく、流れてくる赤ん坊を助ける人になり、歴史の本に載るほどの人の記述で、「坪田はすごい」がいろいろな人のところで出てくる、そんな形で世界史に載る。

中橋 Q：すばらしかった。残り5分を、まとめのパワーポイントをお願いします。

### 15:25~15:30 ゲームはまりからの脱却

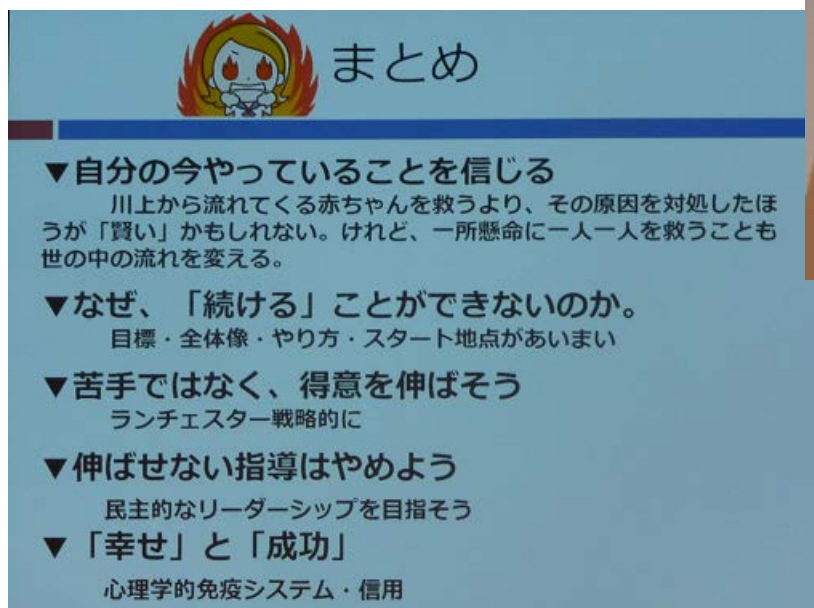
- ・NHKの「極め人」でのテーマ
- ・とても簡単です 会場のみなさん、30秒考えて話し合ってください。
- ・「ゲームを強制します」 早くゲームをやりなさい、昨日のスコアはどうだったの、100しか延びてないじゃない
- ・これを徹底的にやれば、1週間でゲームがイヤになります。
- ・強制されたり、報告・連絡・相談を義務づけられるとイヤになる。
- ・人は、成長したいと思っている、行動の中心でありたいと思っている。
- ・昨日より点数が低い方がいい、ゲームで負けたいと思っている人はいない。
- ・ゲームは成長の疑似体験が出来る。勉強も、成長していることをフィードバックすれば続く。
- ・ピアアピール 「次、失敗したら殴るぞ」一時的には成果があがるが、鬱になる。

### 〇まとめ

- ・自分の今やっていることを信じる  
川上から流れてくる赤ちゃんを救うより、その原因を対処したほうが「賢い」かもしれない。けれど、一生懸命に一人ひとりを救うことも世の中の流れを変える。
- ・なぜ、「続ける」ことができないのか。  
目標・全体像・やり方・スタート地点があいまい
- ・苦手ではなく、得意を伸ばそう  
ランチェスター戦略的に
- ・伸ばせない指導はやめよう  
民主的なリーダーシップを目指そう
- ・「幸せ」と「成功」  
心理学的免疫システム・信用

### 15:30~15:38 「ハッピー・バースディ」と「記念撮影」

—以上—



**まとめ**

- ▼自分の今やっていることを信じる  
川上から流れてくる赤ちゃんを救うより、その原因を対処したほうが「賢い」かもしれない。けれど、一所懸命に一人一人を救うことも世の中の流れを変える。
- ▼なぜ、「続ける」ことができないのか。  
目標・全体像・やり方・スタート地点があいまい
- ▼苦手ではなく、得意を伸ばそう  
ランチェスター戦略的に
- ▼伸ばせない指導はやめよう  
民主的なリーダーシップを目指そう
- ▼「幸せ」と「成功」  
心理学的免疫システム・信用

